

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）タカチホダイガク	フリガナ）ショウガクブ	フリガナ）ショウジ マサト ゼミ
高千穂大学	商学部	庄司 真人 ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ）チームケンコウトザン	フリガナ）テズカ ゲンキ	5	無
チーム健康登山	手塚 元稀		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）

研究テーマ（発表タイトル）
現代社会におけるメンタルヘルスのための「登山」で健康対策

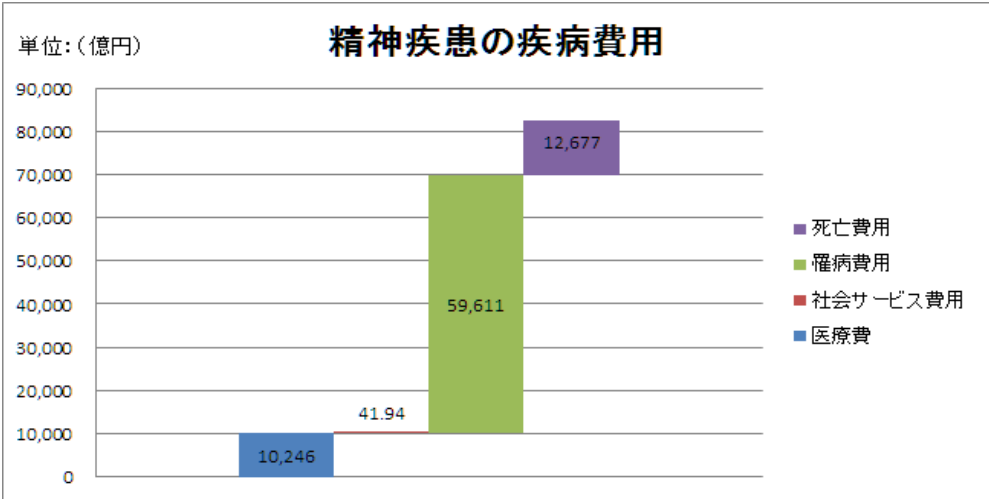
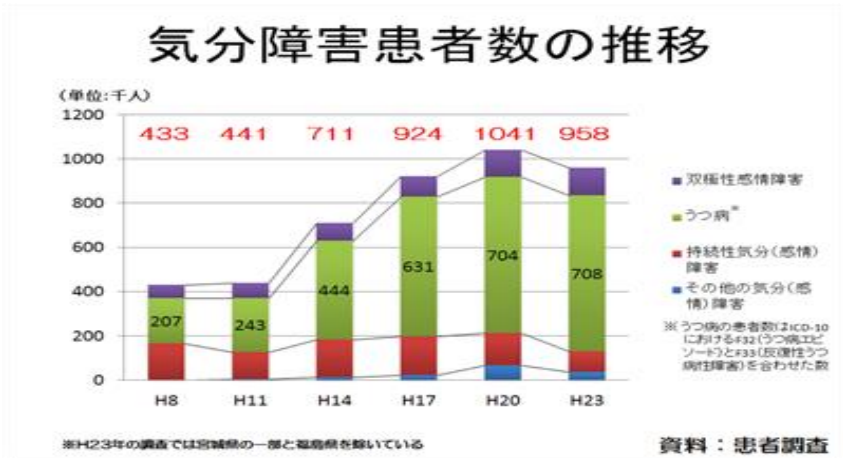
※必ずく企画シート作成上の注意を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）
現代社会において、様々な人間関係での気分障害を疾病する可能性がある。現状を踏まえた上、健康経営並びに健康促進の推奨する目的である。研究テーマでは近年、制定された山の日をモチーフに考案。 気分障害患者が近年増加傾向にあるため、「ローコスト・気軽にできる」をテーマとして健康登山を発案。登山以外にも様々な対応ができるメンタルヘルス対策であるため、なぜ登山でないといけないのかというテーマの根拠または裏付けにつながる。企業の声として、費用はかけられない、メンタルヘルス対策する時間がないなどの理由で対策できていない企業があるといった現状を打開するべく、気分障害での損失額を示し、企業に危機感を持ってもらい、費用がかからない登山の効果により、気分障害患者数の減少及び、企業に推奨することでの国内全体への危機意識を持たせられると予想。 企業に義務付けされているメンタルヘルス対策ではあるが実施しているところはあまりない現状を踏まえた上、企業が実施しやすいものにして、システムの考案の研究成果を発表。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）
ゼミの研究内容を磨きを上げ、さらなる高みを目指して、気分障害の現状は以下の図を参照。気分障害患者数が平成8年か

ら平成23年まで2倍近く増えていることが分かる。疾病費用は以下の図を参照。費用は莫大なものとなり、社会全体に影響しているといえる。

疾病費用に含まれる費用項目及び疾病費用



	統合失調症	うつ病性障害	不安障害
直接費用			
医療費			
保険医療費用	○	○	○
措置入院費用	○	○	○
医療観察法費用	○	○	○
社会サービス費用	○	○	○
間接費用			
罹病費用			
absenteeismとpresenteeism	×	○	○
非就業費用	○	○	○
死亡費用	○	○	○
インフォーマルケア費用	×	×	×

3. 研究テーマの課題

インナー大会の研究を分析し、課題がある。企業が行えるかどうかである。
半日休などで企業に健康経営取り組みしてもらいたいのだが、健康経営を実施していない企業にはハードルが高いのでないかという課題が残る。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

地域別に大学の教育を取り入れて、課題に取り組む方法は人員不足解消のシステムを掲載したポスターを企業に貼ってもらう。
システムは各企業によって異なってくる。

交通費などは会社負担にし、人員不足にならないように該当者をローテーションで決めて行うシステムが理想であると考え。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

高尾山頂上でのアンケート調査（平成29年7月23日実施）

6. 結果や今後の取り組み

アンケート調査から、好印象な意見が多く、登山への関心は高いものと思える。精神的にも健康的にも非常に良いと、健康経営についても、好印象であった。健康経営での批評はなかったが、実現できるのかといった疑問の声もあった。

7. 参考文献

- みんなのメンタルヘルス 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/kokoro/>（2017.09.01）
- e-ラーニングで学ぶ「15分でわかるセルフケア」| こころの耳：働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト（自殺対策を含む）
<http://kokoro.mhlw.go.jp/selfcare/>（2017.09.01）
- 登山はハーフマラソン以上の消費カロリー
http://wol.nikkeibp.co.jp/article/special/20110408/110608/?n_cid=nbpwol_twbn
（2017.07.31）
- 登山から考えるストレスマネジメント https://jsca.co.jp/news/2016/07/22/20160722_stress_news/
（2017.09.16）
- こころの耳 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト <http://kokoro.mhlw.go.jp/>（2017.09.22）
- 森林浴で得られる効果 <http://seseragi-mentalclinic.com/forest-bathing/>（2017.09.22）
- 職場のメンタルヘルス 自殺者推移 <http://www.kenkou-hataraku.metro.tokyo.jp/mental/about/material/suicide.html>（2017.09.22）
- 健康経営情報サイト <http://kenkou-keiei.com/inga/>（2017.08.22）

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員（ビジネスパーソン・大学教員）の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経BPマーケティング社様に作製していただく大会結果HPに本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会（プレゼン局）にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご回答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、提出してください